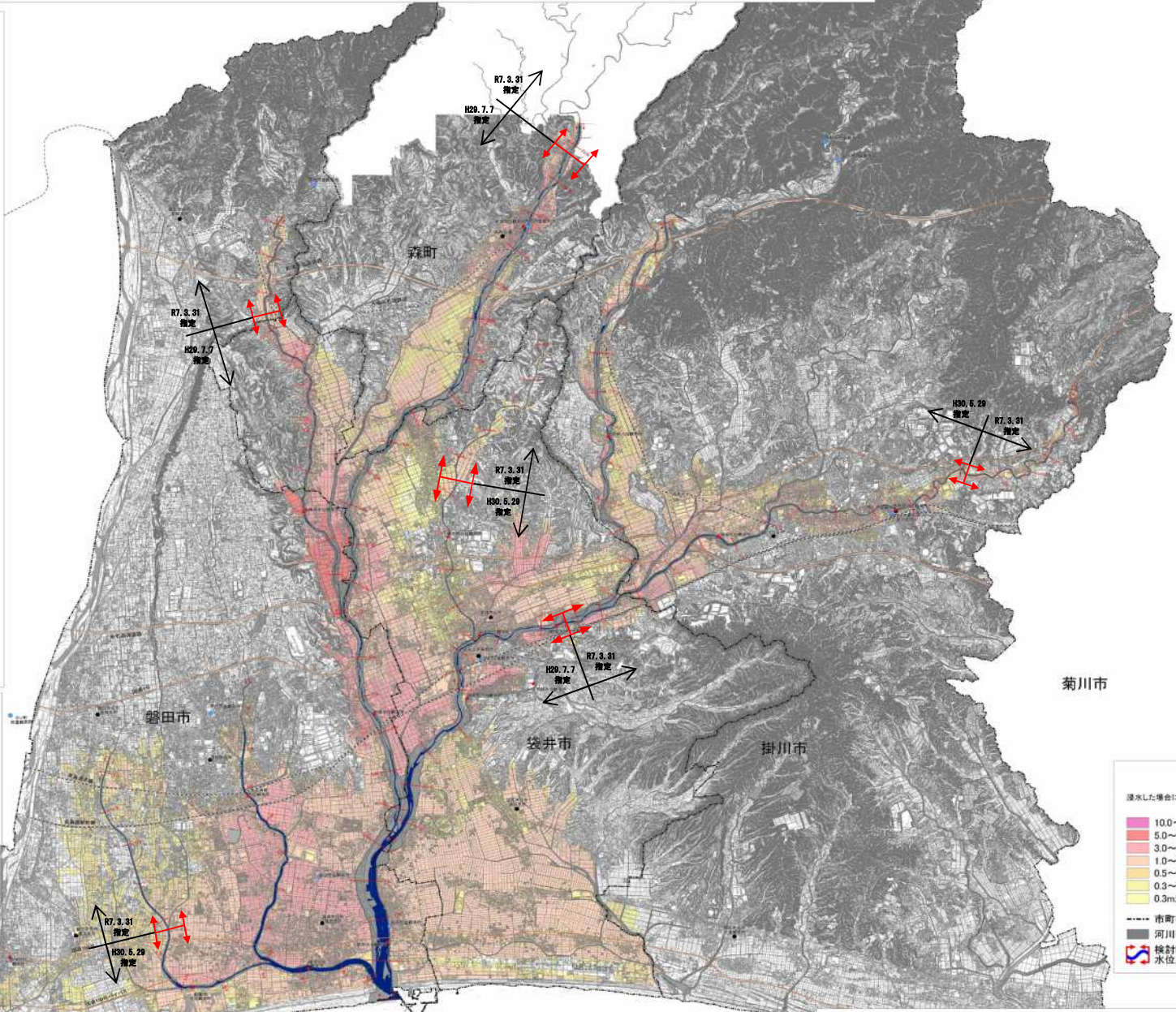


太田川水系太田川・原野谷川・敷地川・宇刈川・逆川・ぼう僧川・今ノ浦川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)[洪水予報・水位周知区間を含む]



- 1 説明文
 (1)この図は、太田川水系太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2)この洪水浸水想定区域図は、公表時点の太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 作成主体 | 静岡県 |
| (2) 指定年月日 | 令和7年3月31日 |
| (3) 告示番号 | 静岡県告示第255号の16 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項 |
| (5) 対象となる河川 | |
- 太田川水系太田川(実施区間) 左岸: 森町三倉の大河内砂防堰堤から森町城下三倉川合流点まで
 右岸: 森町三倉の大河内砂防堰堤から森町城下三倉川合流点まで
- 太田川水系原野谷川(実施区間) 左岸: 掛川市黒俣字向山の市道八光橋から袋井市逆川合流点まで
 右岸: 掛川市黒俣字向山の市道八光橋から袋井市逆川合流点まで
- 太田川水系敷地川(実施区間) 左岸: 磐田市虫生字上の平の林道寺下橋から磐田市大当所製の木橋まで
 右岸: 磐田市虫生字上の平の林道寺下橋から磐田市大当所製の木橋まで
- 太田川水系宇刈川(実施区間) 左岸: 袋井市宇刈2954番地先から袋井市春岡大橋まで
 右岸: 袋井市宇刈2888番地先から袋井市春岡大橋まで
- 太田川水系逆川(実施区間) 左岸: 掛川市東山合戸字員戸の山形橋から掛川市逆川鞍下橋まで
 右岸: 掛川市東山合戸字員戸の山形橋から掛川市平野鞍下橋まで
- 太田川水系ぼう僧川(実施区間) 左岸: 磐田市宮之一色管理上流端から磐田市万正寺祝川合流点まで
 右岸: 磐田市宮之一色管理上流端から磐田市小島祝川合流点まで
- ※太田川水系今ノ浦川は、H30.5.29に指定済み
- (6) 公表の前提となる降雨 太田川流域の24時間の総雨量629.5mm
 ぼう僧川流域の24時間の総雨量756.0mm
- (7) 関係市町村 磐田市、袋井市、掛川市、森町
- (8) その他計算条件等
 ①この図は、太田川、原野谷川、敷地川、宇刈川、逆川、ぼう僧川及び今ノ浦川の洪水予報・水位周知区域を含む区域で検証した場合の洪水浸水想定区域図を示しています。
 ②この図は、太田川の河口より上流、原野谷川、敷地川、ぼう僧川の太田川合流点より上流、宇刈川、逆川の原野谷川合流点より上流、及び今ノ浦川のぼう僧川合流点より上流において、一定の条件で検証させた時の氾濫統計計算結果を基に作成したものです。
 ③氾濫統計は、対象区間を約5秒間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、敷地制による影響が反映できない場合があります。
 ④浸水が想定される区域は、氾濫統計結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続壁土構造物(堤防や鉄道の盛土など)等を考慮して図面化しています。



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

10.0~20.0m
5.0~10.0m
3.0~5.0m
1.0~3.0m
0.5~1.0m
0.3~0.5m
0.3m未満

--- 市町村境界
 河川等範囲
 検討した洪水予報河川・水位周知河川を含む区間



この地図は、磐田市長、掛川市長、袋井市長、森町市長の承認を得て、南河川発行の1:2,500地形図を複製し、図製したものである。(承認番号)平成29年度 磐田県計画258号 掛管地第47-2号 編制計169号 森編第149号 ※A1判出力時は1:50,000、A2判出力時は1:100,000